

(第49号)

The School Health (No. 48)

昭和38年7月10日発行
(隔月1回1日発行)

発行 日本学校保健会
栗山 重信

東京都港区西久保
明舟町10 3785
電話(501) 9974

振替口座東京 98761

印刷所 伊東進歩堂

頒価1部15円(送料共)

学校保健

財団法人 日本学校保健会 会報

教育の目的は、健全な国民の育成にあり、そのためには、個人としての自覚と責任を養い、社会生活に必要とする知識と技能を身につけ、心身の健康を維持し、国家の発展に貢献する。

教育の目的は、健全な国民の育成にあり、そのためには、個人としての自覚と責任を養い、社会生活に必要とする知識と技能を身につけ、心身の健康を維持し、国家の発展に貢献する。

本誌第50号の発刊を前に

◇戦後、財団法人日本学校保健会が発足して以来、全国会員の連繋と本会事業のために定期刊行物が幾度か企画され発刊されたが、永続させることができなかった。

◇そのような折に、「無料配布」という、つまり有料購読ならそれにまつわる仕事の煩雑があるのを、教育委員会を通じて無料で配布してもらう仕組みで、発行者としては絶対に困らないという型式で、本誌が発刊され、しかも継続して次号は第50号の発刊を迎えるという実をあげることができた。

◇その間に、学校保健法、日本学校安全会法、学習指導要領等の制定実施があり、本誌が中央の、正確にして速やかな広報的役割も果たすものであることが明らかにされた。

◇その結果、学校や学校の先生や学校保健関係者の団体、個人から直接購読の申込みがあらわれ、それが号を逐うて増加して来た。しかし、本誌が無料配布という建前にあるため、そして割当制であるために、そのような要求に応じきれずに来たのである。

◇このような事情と経過に立つて本誌の第50号を近くお届けすることになるので、この際、これを新たな発展への転機として、関係者一同が慎重に協議検討した結果、従来存在した諸事情をここで清算し、今後の発展の基礎をきずくこととしたのであります。

本誌第50号記念特別号

◇すなわち、協議の結果、第50号

刊行の企画は、現在学校現場の必要とする諸問題、たとえば、保健主事の執勢の最低の内容、学級担任教師の保健の心得、学校医・学校歯科医の学校病についての考慮事項、学校薬剤師と学校環境衛生の活動体系、養護教諭の執勢と児童生徒の保健活動内容等々を、ひと目でみられるように編集して、これを第50号記念特別号とすることとした。

◇内容的にみれば、学校保健と学校安全の全領域にわたり、しかも保健教育と保健管理をふまかまえるの種のパンフレットのようなものとなるといつてもよい。

本誌第50号 記念発刊 特別号を前に

◇さらに、各職域部門毎の編集委員がサークルを設け、歴史的な回顧と展望さえも加えようとする意向もある。これらの意向については、そのサークルの趣向にゆだねることとなる。

◇なお、これに加えて、できた今年開催される第13回全国学校保健大会の協議研究の主要テーマなど、プログラムに合せたものの解説をつけたりという話も出ている。とにかく第50号は、最も簡単に「学校保健の巻」を作ろうというわけである。

◇本誌がこれまで「無料配布」であるため、一応従来のように配布す

ることではあるが、今回の記念号作成については、もとより従前どおり一文の編集費をもつわけではない。それらの必要経費まで割いて、本誌の四万を超える所要部数の刊行を持続しているわけで、しかも特別号は相当の増頁を行うので、この50号を重ねてたつた一回、この機に個人のご要望に応えることとし、それに一口百円の寄附を願って、それに引き換えにお届けすることとし、さら号数まで将来にわたって本誌をお届けすることにしたい。さらに個々の学校に対してもお願したい、各校におかれても、本誌を手に入れられ

かつた学校はもとより、従来本誌の配布先の学校におかれても、個人の方と同様、この際一口百円の寄附を願えたら有難い、というのが本誌関係者の希望である。

◇今回の記念号に対する一口百円の寄附が期待どおり集まるならば、それを基礎として、日本学校保健会は、本誌の充実をはじめとして、定期刊行物その他大方の要望に応える種々の出版計画を推進していきたいと考えているしだいである。このような意図に基いての今回の本誌記念号発刊であるので、ぜひとも大方のご賛同とご協力を切望する。

- な事業の計画を議論むゆえんのもの、次ぎの何年もの、従来どおりの本誌の隔月刊行によるならば、七、八年の先きになるであろう第百号までこの種の記念事業はできないと思われるからである。本誌を月刊にせよという要望も各地方、各部会から寄せられているものの、会の財源は現状をもつてしては、その実現は相当な困難を伴うし、内容の充実をはかるのにも著るしいブレーキがかかる。ましてや、その他の種々適切と考えられる諸事業をや、である。
- 特別号の申込みと連絡**
- ◇今回この挙に出たのは、ここに率直にいうならば、従来の配布先以外に、個人あるいは学校ないし部会の本誌継続購読の要望も、この記念号発刊を機として計画するとともに併せて、本誌の地域別送付部数を検討、この整理再編成を、本誌創刊以来ここにはじめて断行しようという決意に基くものである。
- ◇このような点も考慮しておいて頂くとともに、この記念号発刊までには、まだ時日がかなりあるので、この記念号の内容等についても、ご希望があれば、できるだけそのご希望に応えたいと考えている。
- 第49号目次**
- ◇本誌第50号記念発刊特別号を前に
 - ◇学校保健今昔(その三)
 - ◇プールの衛生管理(座談会)
 - ◇問題生徒の発見のために
 - ◇第50号記念特別号について

学校保健

身体検査から

健康診断へ

わが国学校衛生沿革のうち、児童生徒のいわゆる身体検査の歴史は、すなわち学校医設置と共に忘れてならないものがある。

学校医は年に1回乃至2回に及んでこれを実施すべきものとされてきた。最初が一九〇〇年(明治33年)、第2回が一九二〇年(大正9年)、尺貫法

昔今保健学校

による計測、同時に疾病異常児に注意すること。並びに身体検査票の裏面空白利用、同時に発育概評の制定第3回一九二七年(昭和2年)、標記の改正、センチメートル、キログラム単位としたこと、2、3の体力検査が追加されたこと。第4回一九三七年(昭和12年)坐高その他が加わること。第5回一九四四年(昭和19年)、坐高が消され、結核検査が重視されたこと。第6回一九四九年(昭和24年)、再び坐高が登場し、疾病異常の項目が漸く整備されたこと。

かくして第七回一九五八年(昭和33年)、新たに学校保健法が法制化され、明らかに旧来の殻を脱いで、すなわち学校保健が普及せられ、面目一新、いわゆる健康教育が一般のものとなつたことは周知の通りである。健康教育の一環として、身体検査も名目を変えて健康診断となり、

趣旨、項目、時期、方法、その他詳細に定めてある。これは従前にはない大変革である。

私がかつて、昭和7年の頃、虚弱児童養護に注意し、養護学級と養護施設について特に研究調査をして、ついに比叡山麓に八瀬学園を開設するに至つて、いろいろ教えられたところがあつた。友人曰く、"小学校は義務教育だから、いわゆる虚弱児童は必ず混在する筈である"この示唆は、自分の将来を考えると

その三

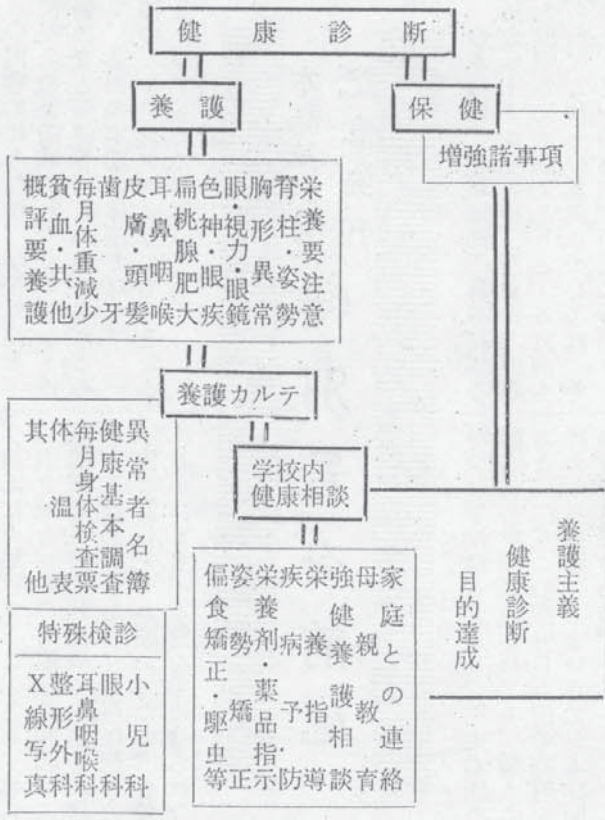
京都 豊田 順 爾

学校身体検査に際し、いわゆる虚弱児童は医師自身が発見しなければならぬのである。以来私は身体検査にあつて一つの方式を思い浮べ、先ず自分の心を目的に向つて定めることにしている。これは今も変わりはない。下掲の図表はその心構えを表に示したものである。学校保健法が制定されてもこの要領に変化はない。従来より更にその決心を強固にしたばかりである。

の方針、左側は虚弱養護の諸検査、諸方策などが記されている。検査にあつて他と比較の要ある時は、一斉検査を行うも有益である。差支えない時には相互に比較させる場合もあつてよい。学校衛生時代が学校保健に歩進しても、私の精神には変化はない。身体検査には校長、受持教員、医師、養護教諭及び父兄等が立会い、意見の交換まですべきである。さもなく

しては効果はあがらない。学校保健関係者の一致協力があつていわゆる健康相談は効力を發揮する。治療医学でも、予防医学でも同様に認め得た人のみが成功するものである。この目的にそつたために個人対象でも、また集団対象でも差支えない。身体検査前に関係者の協議をもつ必要があることはいうまでもなく、

護婦設置などが叫ばれた時代があつた。然るに現今いわゆる健康教育として、徳育の面から人格の一要素として健康を教育する時代となり、実施面での最も適当な人として担任教員が矢面に立つべしとされている。すなわち時代は急転した。学校保健関係者として責任の大部分を担う学校医は、従来にまさる一大決意に燃えねばならぬ重大な立場に



むすび

文化は螺旋の如く進歩するとか、わが学校保健も、昔は医学が教育の畑に乗り込んで、主に設備衛生にかれこれ口をきき、中ほど家庭的また社会的にと、或いは学校給食、虚弱児養護、学校内救急看護、学校看

立てられていると思う。医学の知識を充分にもつた教育者の性格が第一に必要であるうし、また小児教育の途上、疾病看護の療育に、医学を応用する専門医師等が重要視される時も比較的近いのではなからうか。学校保健の問題は軽々に考えられはならない。真の学校医養成機関の設置、待遇。(次頁下段に続く)

学童の栄養補給には……

カワイ肝油ドロップ

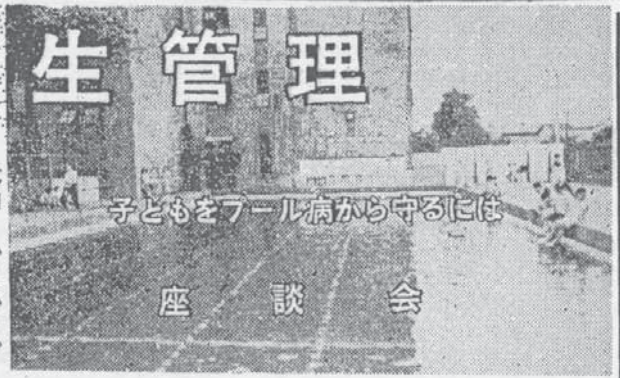
よ消化吸収完全特効
よ乳皮膜安定
よ完全皮膜安定
よ消化完全特効

(学校用)一粒中ビタミン含量 A 3.000国際単位 D 300国際単位
その他 燐、カルシウム含有

河合製薬株式会社 東京都中野区野方町2丁目 電話 中野(381) 443・445番



プールの衛生管理



元山 いよいよプールのシーズンですが、最近プールの衛生管理が全体的に非常に良くなつて来ているけれども、まだ地方によつては不十分なところがあるように思うので、今回はプールの衛生管理を中心にして、現場の先生方に直接関係があつてすぐに役立つ実際の話を伺いたいと思います。

語る人々

(敬称略)

- 文部省体育局学校保健課・文部事務官 元山 正
- 大垣市学校薬剤師会会長・学校薬剤師 森下 正三
- 日本学校保健会理事・学校薬剤師 永山 芳男
- 日本大学理工学部薬学助教授 沢村 良二
- 元東京都江戸川区立松江第三中学校長 武田良三郎

プールの衛生管理を考える場合に単にプールをきれいにするとか消毒するとかだけでなしに、その前に、プールをよごさない方法があると思ふので、その大体を森下先生から、森下 私のほうでは、昭和32年に例のアデノウイルス(流行性角膜炎)が猛烈に出たので、その対策として一つの衛生管理基準のようなものを考えてみたのです。

プールの管理には、入泳前の管理と入泳後のプール自体の管理と二つあるので、衛生管理の一つの系統図を作つたわけです。まず日頃の学童生徒のプールに対する衛生ということ、健康管理の面がまず第一に必要です。日頃の教科の中に健康教育というのがあるが、その中でプールの衛生と、また同時に安全教育を採り入れて行く。次に、プールのシーズン前に必ず入泳者の健康診断を行なう。これが事前に行かない場合は、春の一学期の時に入泳してよい者と入泳禁止の者を校医さんに選定しておいてもらう。特に特異体質の者は注意する。そういう教育をしておいてシーズンを迎えるわけです。

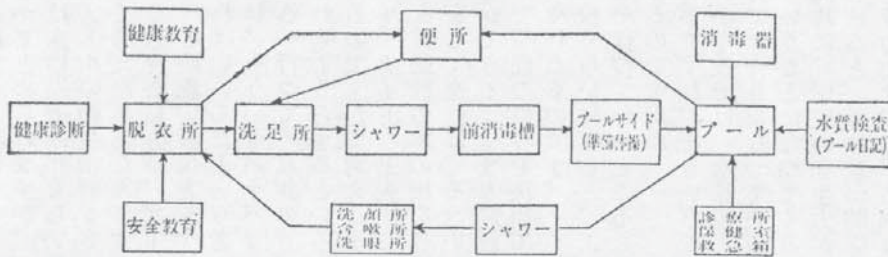
入泳者の前処理

シーズンを迎えた場合、私の衛生管理の系統図で行くと、事前に先ず附属設備として、シャワーから洗顔所、含嗽所、洗眼所を作り、さらに脱衣場を整備する。これは小学校の

場合はよいが、高学年になると風紀上の問題もあるので、できたら男女別々に脱衣する場所を作る。そこには伝染病問題、消毒とか衛生的な問題があるが、とかく乱雑になりやすいので、整理整頓をよく指導する。

次に足洗い場を完全に作る。この足洗い場はできるだけ幅を狭く奥行き30mくらいですが、相当の距離を歩かなければならぬ。その間を、進行方向と逆に水を流して、そこを歩き

プール衛生管理系統図



(承前頁)改善の方途、将来大いに研究の余地があるのではなからうか。学校の保健は、教育最高の若なり、また学校保健に国境なし、とはむべなるかなである。暴言多謝、乞叱正会・同学校医会各顧問)

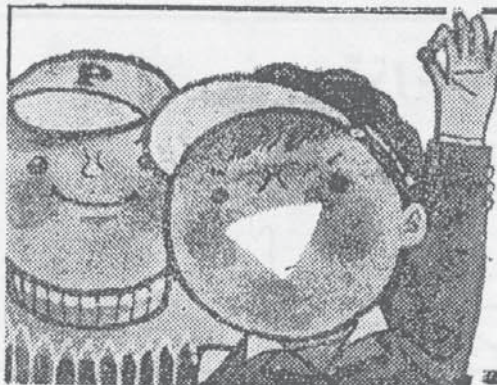
次にシャワーにかかるわけですがシャワーもできれば、進行方向の上側に鉄管を配置して、歩きながら自然に身体を洗つて行けるようにする。

その次に、一番大切なのは、われわれのほうでは通過式消毒槽とか前消毒槽とか名をつけている、その消毒槽を通じて、それからプール・サイドで準備体操をして入る。

そこまでが前処理ですが、この前処理をきれいにするか否かによつてプールの衛生管理が非常に大きな影響を与えられる。

それと同時に一番問題になつていのは便所の問題です。プールを維持管理をするためにはどうしても専用の便所が必要です。できれば入泳の事前に裸になる時に先ず便所へ行く習慣を最初につけさせ、入泳中に便所へ行く時は、足洗い場からプールまで、前に述べたと同じルートを通らせるような筋道をつける。そうして便所の中はできるだけ流水設備を良くしておく。これは夏だけでなく、冬でも体育の時間などにも使えるから、そういうふうな構造にしておくことです。

前処理の一番大切なことは、子どもたちの入泳上の順序を乱さないでしかも歩きながら自然に、十分に足や身体を洗い消毒槽を通る、つまり



強く...大きく!

お子さま用...総合ビタミン剤

パンビタンペレ

(50錠 300円)

ドロップのようにおいしい赤いペレー。

★ほかにチョコレート味のペレーチョコレート



流通をスムーズにしてやつて、しかも一本の筋道が通つていふというこ
とで、そういう形をとつてやらない
と混乱を来たす。スムーズに子ども
たちを通しながらきれいにして行く
ことが大切だと思ひます。

元山 入泳者の健康診断で特異体
質の話が出ましたが、それ以外に注
意を要するのは眼病だとか……

森下 そうです、特に眼は最も大
切ですね。眼は、学校の伝染病のト
ラコーマは明らかですが、それ以外
に眼疾のある者は、専門の眼科の先
生に注意して頂いて、入泳前、或い
は眼の診断だけは校医の先生ででき
なかつたら、眼が赤いかどうかを区
別する、シーズン中は養護教諭には
眼だけを注意することに特に力を入
れて、眼の赤いのは専門医に見せる
ということが大切ですね。

簡易な設備でも

前処理はできる

元山 今お話を伺うと、理想的な
案が出て来たのですが、実際設備を
しちやつて、今のお話のようなこと
が難しい場合もあると思ひますけれ
ども、永山先生に、どこでもできる
のは、どうしたらいいかということ
をお話願えませんか。

永山 森下先生の流れ作業的な装
置は結構なんです、今の元山先生
の仰つたように、今までのプール
にはそういう施設はないのだから、
急にはできない。その場合は、非常
に原始的なようだが、水槽を使つて
腰を洗つてシャワーにつかる、これ
でも管理がうまく行けば十分目的を
達せるから、ぜひそうしてほしい。
もう一つ注意願ひたいのは、教職

員或いは教育委員会の方が来た場合
プール・サイドに非常識にも土足を入
れることで、これは児童生徒の訓
練の邪魔にもなるし、これでプールの
管理が一挙に崩れてしまふので
す。特に今年には東京都など、プール
が使えるといつても、水が少いので
水を長く使わなくちやならん、そう
なると尚更事前措置が大事です。

森下 私のほうはこういう指導を
している。プールというものはレク
リエーションの場であるか教室であ
るか、プールは特別教室だというP
Rを学校ならびにPTAに全部やつ
た。したがつてプールは特別教室だ
から土足で入ることはできない。そ
れで全部コンクリート張りにして通
路だけは水溜まりがないようにし土
足では上らせないようにしました。

細かいことになると、プールを設
計する建築の側の人と現場のわれわ
れの意見が対立するのは、プール・
サイドの傾斜の問題です。あの傾斜
はオーバードロー形式が多い。その
場合、プールの四隅に溝を作る、排
水口も作る。それをわれわれはやめ
てくれ、傾斜を逆にプールから外に
つけてくれということ指導する。
オーバードローした水は大い表へ
流れて行くためにプール・サイドが
流されて行く。それがどのプールを
見ても、プールの四隅に水はけがあ
つてそこへ入るんですね。それにも
う一つは、真夏暑くなるとプール・
サイドが乾いていたら、熱くて上れ
ない、それで水泳委員がそこを水で
ひたして上げる。むしろそこは乾か
せないようにオーバードローにする
細かいことだが、こういうことを設
計の際に注意してもらひたいのです

元山 プール設備のバラバラのと
ころでも何とかまとめられますか。
森下 それは主に過去四年くらい
各地を廻つてプールの衛生指導をさ
せて頂いて来て考えたことなんです
が、お伺いする教育委員会は、プー
ルがあれば、一応眼洗い設備とシャ
ワーくらいあればいいんだという考
え方なんです。そういうバラバラ
の設備のところへ行つて、私共の管
理系統図に合わせようとするといろ
いろ問題があるのですが、考えよう
によつてプール・サイドを工夫する
たとえば簡単な移動性の木の柵を作
つて交通整理をしてやれば、そうい
う関係は何とかできる、つまり施設
を動かさないで整理のほうを決めて
やれば何とかやれるものです。

沢村 中学校くらいになると、工
作室でもそもそ作つていふところを
見たことがあるのですがね。
森下 いい事ですね。そういうこ
とができない小学校では、水泳担当
の先生が自分でお作りになつてい
る。元山 そういうことになつてくる
と、設備と同時に、学校の先生方が
それを励行させるという熱意が関係
するよう思うのですがね、これは
永山先生の学校へ行くときにそうい
う感じをもつが、設備プラス先生の
熱意が大きいんじゃないですか。

森下 それと一つは、地方へ行く
と、中央でもそうだろうが、学校の
先生は授業中は監視して頂けるが、
夏休みになると監視が不十分になる
PTAの人たちを監視に動員するわ
けですが、結局プールの衛生管理は
もろろん子供たちが主体になるのだ
から、先生の教育と、子供をとりま
く親御さんたちの協力理解がないと


できない。それで私がいつもお伺い
する時に、一番丁寧にするのは、子
どもたち全部を集めてスライドを見
せ、また職員会へ出てやるのと、地
域の人たちを集めて、プールの衛生
管理がいかに大切かということをも
PRしてやると、管理に協力してくれ
る。地域を含めたPRが大切です。

プールの消毒法

元山 こんどは消毒について。こ
れは塩素消毒が多いと思ひますが、
それについて概略のお話を。

森下 私は理想的に行けば循環式
で更に塩素消毒をすればいいとい
うことが前からの持論なんです、現
在の段階ではプールの建設すら十分
いかないのだから、少くともプール
水は何等かの方法で消毒しなければ
ならんが、それには手で撒くのもい
いが、簡単に塩素水だけを作る器械
を作つて、それで自然に流下させる
方法がいいのじゃないか。四、五年
後には循環式の時代が来るかも知
れないが、今しばらくは、いかにして
塩素を手軽に撒いてやれるかとい
う方法を指導しなければならぬ。そ
れには今まで使つたうちで一番良い
と思うのは高度さらし粉で、その次
は次亜塩素酸ソーダがいいが、これは
経済的な面でもやりくりもあるうけ
れども、私は高度さらし粉を主体とし
た指導をやつていふわけだ。

元山 武田先生は長く現場にお
られてプールの消毒に苦労されたと思
うのですが、手で撒いて塩素を常に
一定に保つことは苦勞だろうと思ひ
ますけれども、ご経験のお話を。
武田 現場では、それをかきま
とは骨が折れないが、それをかきま

修学旅行 夏季施設に
食中毒・赤痢の
予防と治療に **ホルム錠**
乳化剤ノボル製薬
発売元  保健産業株式会社
大阪市東区伏見町3-26

ニチバンの
絆創膏

ニチバン株式会社

せて平均させることに骨を折つたようです。生徒にやれといつても、簡単に適当な所へバケツで撒きただけでそれをかきまぜることはあまりしない。かきまぜる必要があるのかないのか、その点になるとよく分りませんが、係の者はそれにだいたい骨を折つたようです。

元山 永山先生のご苦心談を。
永山 いま武田先生のお話のように、クロールを平均させることは非常に難しい。確かに熱心にやればやれないことはないが、その熱意が夏中つづくものじゃない。その点で簡易消毒器は、苦心しただけに、何よりもいいという感じをもつ。最初はさらし粉を布袋に入れて腰につけて泳ぎ廻つて平均させた。次には一応バケツへ入れて水に入りジグザグ型に撒いて後、上級の子どもを二三回泳がせて平均させた。しかしなかなかうまく行かない。それが例の簡易消毒器で、パイプを通して絶えずコックで調節しながら下から消毒液が出る、これで苦心せずに撒けるといふ点で、今の器械で十分だと思ふ。

森下 その点で、プールの中に塩素水を入れる場合、いろいろ問題がある。上から入れたほうがいい、下から入れたほうがいい、真ん中から入れたほうがいい、というように考へ方が三つばかりある。均等にまぜるためにいろいろな表面から出てくればいいが、やはり塩素水が日光の作用によつて消耗されるといふ建前から、私の一番底に約20mパイプを引いて、そこに4カ所くらい孔をあけて均等にさせる。それは実際に5、6年前からやつているのですが子どもが50人くらいでも飛びこんで

くれてかき廻せば殆んど均等にまざつて、多少上は薄い傾向があるが、これは太陽の影響があるのかも知れないけれども、データを作つてみると平均してまざるようです。
元山 今の簡易式のものは今後伸びて行くでしょう。まだこれをやらぬ地方ではバケツで入れなければならぬ所も多いのですが、その辺に對して一応のご注意をどうぞ。
永山 もちろんバケツは珪瑯引きのものを使う必要がある。それと、気短かに塩素水を入れないこと、最初からなるべく細かく入れる。それにはどうしても中へ入つていなければならない。プール・サイドからバケツでプールに撒き散らしたのではとてもまざらないし、まざらないうちに消耗してしまいます。
元山 どのくらいの塩素の濃度にすべきかの問題で、沢村先生如何です。

沢村 それは0.4ppm (ppmは百分の1)で、これはちやんと科学的な根拠があるのです。0.4ppmといふのは、いつでもプールの中のどの場所でも必ず0.4ppmという意味の数字ですから、それを守ることは非常に難しい事で、例えば今いわれた自動的に行く消毒装置を使つてもそれを安全な線を守るためには、やはり相当な努力をしなければならぬ、努力を忘れて機械に頼ると間違いが起り危険が起ることになると思ふいます。
元山 今お話の0.4ppmというのはアメリカあたりでもそういう数字が出てくるようですが京都府は0.2の条例を作つています。アデノビルスは、森下先生はご経験が豊富で

すが、一体どのくらいのクロールで死ぬのだろうかという問題について
沢村 アデノビルスに對する塩素の消毒量の具体的な科学的証明はないわけですが、今までの森下さんのご経験その他を参考にすると、とにかく今いつた塩素消毒が確実に実行されていけば、流行の危険はないと判断していいと思ふいます。
森下 アデノビルスに關しては一番最初に私のほうで起したので、現場でいろいろ調査してみたのですが、アメリカの文献によると、試験管の中では大体0.2から0.4ppmで完全に死ぬといふことを出して置く。ところが別な学者はプールの中でそれだけあつても生きていたといふ。いま沢村先生によると、アデノビルスと塩素との關係がどれだけで死滅するかというデータはないといふことですが、しかし従前の経験からいって、0.4ppm最低の場合には0.2ppmでもいいが、とにかく塩素があるプールはアデノビルスの症状らしきものを、専門家じゃないから分らないが、あまり聞いていない。塩素が絶えず何等かの形で0.1でも0.2ppmでも、多い時は0.5ppmにもなるが、入つているプールは、今までの経験では集団発生したことは聞いていない。集団発生した所は、時たま消毒したり止めたり、完全にやつていない所で起きてくる。とにかく塩素があれば、アデノビルスに關する限り、現段階では心配することはない。

元山 アデノビルス自体について実験例が現在では少い。だから0.2ppmくらいあれば流行が抑えられるという一つの経験例で示されたわけですが、われわれとしてもこれ以上突つこむことはできないですね
循環式プールの管理
元山 次に循環式プールがふえて来ましたが、循環式について沢村先生からご説明願ひたいのですが。
沢村 循環浄化装置という、結局濾過器でよこれを取り除くわけですが、その濾材の種類が砂濾過と珪藻土濾過が一番大きな二つの種類だと思ふいます。
元山 その場合の消毒というのはどうなんでしょうか。
沢村 消毒は当然濾過器を出たところで塩素注入をやるわけですが、この場合、大部分は塩素ガスを使う。塩素ガスでなくてもいいが、もし塩素ガスを使うならば、危険防止のことも考へておかなければならぬことになると思ふいます。
元山 濾過装置は消毒装置とは附随するが、別のものですね。そこに難しい問題があると思ふますが、実際に循環式のプールをご覧になつて如何ですか。
沢村 循環濾過というのが非常に効果があつて、長期間換水しないで使うことができるわけですが、その時に水がきれいだからといつて濾過器の運転を止めると塩素がなくなると。塩素がなくなつてしまつたのでは全然お話にならない状態になる。それともう一つは、濾過器を使用するのは、やはり多少管理上の知識が必要だといふことですね。
元山 取扱ひの先生によつて差があるといふことですね。森下先生、濾過式をご覧になりましたか。
森下 今のお話の通りで、問題は


循環式プールの管理

元山 次に循環式プールがふえて来ましたが、循環式について沢村先生からご説明願ひたいのですが。
沢村 循環浄化装置という、結局濾過器でよこれを取り除くわけですが、その濾材の種類が砂濾過と珪藻土濾過が一番大きな二つの種類だと思ふいます。
元山 その場合の消毒というのはどうなんでしょうか。
沢村 消毒は当然濾過器を出たところで塩素注入をやるわけですが、この場合、大部分は塩素ガスを使う。塩素ガスでなくてもいいが、もし塩素ガスを使うならば、危険防止のことも考へておかなければならぬことになると思ふいます。
元山 濾過装置は消毒装置とは附随するが、別のものですね。そこに難しい問題があると思ふますが、実際に循環式のプールをご覧になつて如何ですか。
沢村 循環濾過というのが非常に効果があつて、長期間換水しないで使うことができるわけですが、その時に水がきれいだからといつて濾過器の運転を止めると塩素がなくなると。塩素がなくなつてしまつたのでは全然お話にならない状態になる。それともう一つは、濾過器を使用するのは、やはり多少管理上の知識が必要だといふことですね。
元山 取扱ひの先生によつて差があるといふことですね。森下先生、濾過式をご覧になりましたか。
森下 今のお話の通りで、問題は

三共株式会社 SANKYO 乗物酔に 強いききめが1日中つづく... ペット 2錠 4錠 10錠 100錠



脳の働きをよくする 脳代謝促進剤 (ギャバ製剤) ガンマロン 第一製薬 東京・日本橋



機械的にこれを過過する過過能力が非常に問題になつてくる。メーカーのいう通り一日に4ターンをすれば3ターンをする、それをどの程度におさめていいかは、総合的な試験をしなければ分らないが、少くとも一昼夜に4ターンするという過過能力がなければならぬ。その点でこれは理想的だといえる機械が少いようですね。今私のほうでも循環式の過過の新しい考え方で試作してやろうという事になつてはいるが、今のところ詳しいことは分らない。

元山 私も見ても、心配するのは、予算がこれだけだから、4ターンにしたいのだが2ターンでやめるとか学校が悪いのかメーカーが悪いのか分らないが、その辺は、自分の学校のこれだけの子どもを泳がせるのだから、これだけのものは必要だ、必要なら必ずそれだけのものを備えるということですね。これが一寸抜けているのじやないか。この辺、今後新しくやられる方は、ぜひ完全なものにしてほしいと思うのですよ。

沢村 それについては、過過能力が足りないようならば、入る人の数を減らす。それから運転時間をできるだけ長く取るといふことで或る程度解決する。一番最初に話の出た、泳ぐ人の事前の管理、消毒、身体を洗う。そういうことを十分にやればずいぶん補えるのじやないかと思う。

森下 もう一つ、循環式というので問題があると思うのは、いわゆるプールの器械だけじやない、何でもそうだが、学校では先生方が非常に忙しい。例えば今の循環式のようにバルブを開いたり調整したりするといふ、そういう煩わしさのある器械

を学校に入れると、忙しい中で全部の人がマスターできればいいが、マスターできないので、特定の人に荷重がかかる。私共は将来ワン・タツチ操作のできる簡単なものがほしい

プールのアク抜きは どうするか

元山 最後に一つ、新しいプールを作つた方に、一番先きに問題になるのはアク抜きの問題ですが、永山先生に簡単に話して頂きますか。

永山 確かかりしたデータを持っているわけじやないが、昔からいわれてはいるのは、薬(わら)を使つてアクを抜くとかいふのがあるが、これはあまり効果がないようにおも

が現在われわれが経験上からやつているのは、コンクリートを早く固めるために重曹を使つている。この経験を活かして、重曹水の濃厚液を新しいプールの壁にふりかけてアク抜きをしてはいる。これはもちろんそこに炭酸ガスが入つて炭酸カルシウムを作るのであるが、一応今それでやつている。けれども、これはもつと皆さんのご研究をお願いするわけ

プール管理の諸問題

元山 それでは最後に言い残したことがあるかと思ひますが、それを。

永山 薬を使う量の問題、これも現在のところ水道を使うと料金が高

剤師がこれを推し進める場合には、何か自分たちがそれを売りたいように思われる点が一寸まずい、実際には計算すればそれがちやんと出る。少くとも三百トンくらいのプールだと、60%の50キロ入りのさらし粉が5俵以下では、とても一夏管理がでない。それ以下でやるとすればそれは本当のゼスチユアなどで、それでは学校薬剤師はとても責任を果せない。その点が非常に重要だと思ふ。

武田 今のお話の高度さらし粉ですが、少し前はこれを手に入れることが思ふように行かなかつたのですけれども、近頃はどうかつており

武田 そのことを学校のほうで知つてはいるでしょうか。

元山 高度さらし粉を使つたほう

武田 高度さらし粉が簡単に手に入るような方法をお考え願ひたい。

森下 これから建設される方にお願ひしたい。要するに最初予算で

現場の人、学校薬剤師を集めて委員会を作つて検討してやらないと理想的なものではない。予算でしぼられる場合には、あらかじめ全体の理想図を作つておいて逐年的にふやす

考え方でやつて行かないと、最終的に出来たプールを管理する場合に問題になると思ひます。

元山 その点は基準の上で沢村先生にも考えて頂いておきたいと思ひます

沢村 そういうことを主眼に考えなければいけないと思ひますね。

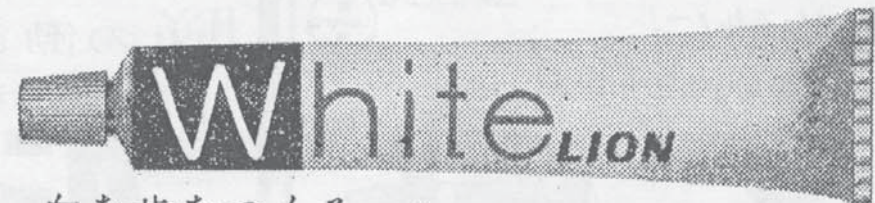
元山 もう一つは、よごれていても塩素を入れればいいんだという考

え方が非常にあるのじやないか。よごれては塩素を入れても効かない。水をよごさない、その上に初めて塩素の効果がでてくるので、よごしたものを消毒しようといふのは大変です。それを知つて頂きたい。

元山 沢村先生は衛生上の塩素の問題をいわれたわけで、こんどは生命、安全の点で行くと、プールの水はきれいでなければならぬ。水が澄んでいて底のラインが見える。これがプールなので、底のラインの見えないのはプールじやない。東京都あたりは毎年生命の事故がある。そういった点は、衛生上の見方と生命上の見方があるので、その点をご注意願ひたいと思ひます。

元山 まだ沢山伺いたいのですが今日の有益なお話を早速学校プールに役立てて頂くことにしましょう。

新発売



White LION

マッ白な歯をつくる
マッ白な歯磨

ホワイトライオン

1000円

問題生徒の発見のために

青森県立大湊高等学校 西川 雅子

△はしがき▽ これまで、研究大会等においてもいわずに「問題生徒」の発見方法に、生活調査、性格検査、知能検査、成績調査等が利用されているが、私はこれを、読書傾向調査、悩みの調査、理想の調査という面から「問題生徒」の発見に努めてみた。

読書傾向調査

研究の動機づけ 授業を行なっている際に、しばしば、中学生用の雑誌や週刊誌等を目にして、果して年令がその読書に合致しているかどうか、疑問をもった。もし年令に応じたところの読書がなされていないとしたら、人生で最も危機の多いとされている青少年期を、生徒がうまく適応できるかどうか、憂慮せざるを得ない。小・中学校においては活動的で、書物を読むという静的活動よりも、ラジオ・テレビ・映画・雑誌といった活動的なものが求められるわけであるが、高校に入ると、知的興味や端的に示されるのは読書で、この時期は読書に対する要求が著しく増大されている。

1 余暇時間中に読書している者 高校は義務教育と異なり一定の選ばれる者であるた

Table with columns for gender (男子, 女子) and reading volume (50~59, 60~79) under the heading '知能偏差'.

3 最近一カ月間の読書傾向

最近一カ月間の読書傾向について調査した結果は下に掲げるとおりであった。検査人員は男女とも各50名。

なお、一カ月に週刊紙や少女雑誌だけしか読んでいないものを調べたところ、男子36%、女子30%という結果が出た。

Table showing reading volume (冊数) for males (男) and females (女) across 18 categories.

Table showing the percentage of total volume (総冊数) for various genres (種類) like literature (文学), mystery (推理小説), etc.

悩みの調査

青少年期は悩みの多い時期である。この悩みのために、精神活動が過敏になり、焦燥や苦悩による不眠症等もあらわれてくる。そして睡眠不足

Table showing the percentage of students with various concerns (悩み) across different categories like social observation (社会観), progress (進路), etc.

が精神の不安定をもたらす学業の低下、また能率の低下等をきたすことが多い。ここに掲げた表は、悩みを自由記述法で書かせ、それを坂田一氏の悩みの分類によって分けたものである。

青年期に特有な秘密主義の傾向もあるが、△白紙▽(返答なし)△なし▽(公表したがらない)それ自体も問題をもっているように考えられる。約半数の生徒が学校生活、家庭生活、交友関係においての不適応に悩んでいる。毎年「悩み」を自由記述させているが、中には生徒に調査の意図を十分に理解させることができずに反抗されたこともあったけれど、しかしこれによつて生徒の大体の傾向を知ることができたので、個人についての観察の一つの手がかりとなつた。養教の信頼度が高い場合や、生徒に安堵感を与えるような雰囲気をもっている場合は、生徒も正直に自分の気持を表現しやすいのではなからうかと思われる。

健保適用

明治製菓 東京・京橋2-8

BCG

潰瘍から お子様を守る!

抗生物質製剤のトップメーカーとして 15年の歴史をもつ明治製菓が その品質を誇る軟膏



マイシリン軟膏明治

(ペニシリン・ストレプトマイシン合剤)

〈効能〉皮膚化膿性疾患・BCG潰瘍・火傷・外傷等

〈包装〉5グラムチューブ入り60円

本誌第50号記念特別号について

◆特別号の企画するもの◆

本誌第50号記念特別号の企画が何志向するかは、本号第1頁に述べられていたが、端的に要約すれば、本誌の充実と、隔月刊を定期月刊になすべく早期にこれを実現したいこと、新たな購読要望に応えること、特別号に新しい角度からの企画を盛ることを試みてさらに購読に価するものを打ち出すこと、等に加えて、第1号以来「無料配布」であった本誌に、この際せめても関係者の大方の賛同を得て、一口百円の寄附を願ひ、これを手がかりにして本誌はもとより本会事業の有意義なものを漸次進めて行きたいということ、またこれよりして、本誌に対するご要望と本会に対するご協力の実情を勘案して、本誌の地域別(職域部会を含む)配布部数を再編成したいこと等が今回の新たな試みである。

特別号の内容については、いま編集委員と関係者との間で協議検討し、その準備に着手することになつていから、いづれ本誌以外に予告の形式をとつてお知らせすることにしようが、内容以外の諸点について、おおよそ決まつたことを、ここに記す。

◆特別号の増頁について◆

従来本誌は8頁であるが、特別号にかぎりこれを約20頁以上に増頁することを目標にして、各職域部会の達識のお方に多数お願いしている。

◆特別号発行の時期について◆
この特別号は大体来る9月上旬ま

でに原稿その他を整えて、これで切り、10月の下旬頃の発行を見込んでいます。

◆ご意見ご希望の聞かせを◆

時日があるので、この記念号の内容について、ご意見、ご希望があれば至急、日本学校保健会誌編集部宛に、それをできるだけ具体的に記入してご送付ありたい。できるだけそのご趣旨に添えたいと考えています。

◆記念号のご寄附について◆

寄附については、巻頭に記されたとおりであるが、この寄附を受ける方法としては、次ぎの通りになる。

- 1、教育委員会を通して集めてもらう——これは従来本誌の配布について大へんなご面倒を見て頂いているのであるが、今回も一つ学校方面の面倒を見て頂きたいと考えている。
- 2、地方学校保健会を通して集めてもらう——学校以外の各部会に働きかけるご配慮を頂きたい
- 3、各部会を通して集めてもらう——これは主として学校医、学校歯科医、学校薬剤師の各部会を通して集めて頂きたい。
- 4、個人が直接購読を希望して来る場合——これは前記1、2、3によられたいが、特別の場合(直送希望)は、本会に申込みたい。

以上のような方法をとつて集めて頂きたいと考えているが、地方の事

るわけである。

カウンセラーとして、生徒の問題の解決助言に当つては、「こうしなさい」と強制せず、自分の経験談や知人の話をもつてきて、最終的には生徒に決断させるように導いている。神経症が生じた場合の助言というものはなかなか容易なものではない。本人は病識がありハツキリしているけれど、苦悩が多く、一刻も早く治療をすることが必要なわけであるから、私共はこのような場合については、家族、H・R・Tと、横の連絡を密にして、一日も速くノーマ

情その他で最も適切な方法をとつて頂きたいとお願いする次第である。詳細は、追つて本誌上以外の別の方法で、内容見本的なものをつけて申込書をお届けすることにします。

◆特別号の配布について◆
この特別号の発行費は相当な額にのぼり、この試みは全くの本会の予算措置外の仕事であるので、申込みにつきあう発行部数にとどまるかもしれないという懸念が多分にある。できるだけ従来どおりにしたいが、この号にかぎりそうできそうもない。したがつて、前にも述べたように、この際、配布先の再編成はやむをえないものと、あらかじめご了承を得ておきたい。この企画に対し、本誌関係者からこれをめれ聞かれた一部の職域部会等から、はやくも賛同の意を表されていると聞くが、まことに有難いきわみである。ご寄附をねがう、その発せられたお心持がほんとうに尊いとおもう。くりかえし大方のご賛同をお願いする次第である。

ルな状態にと願いつつ、観察を怠らないように努めているのである。

三、理想の調査

高校生の抱く理想を、岡本重雄氏の分類によつて表にあらわしたのが左掲の「どのよな理想を持つていのか」の一覧表である。これによつてみると、前途ある高校生が「理想なし」とか「考えたことなし」とか「問題があるのではなからうか」とか「精神的に健康でない状態にある」とか「未知の世界に對して洋々とした理想を持たせるように指導したい」とか、結論として私は次の四つの点を強調したい。

- ① 学校をあげての読書指導の必要。
- ② 「健康相談」の箱を設置して、良き助言者になる。
- ③ 全職員がの精神衛生に対する関心を高める。
- ④ 養教、H・R・Tと家族の連絡を密にする。


どのような理想を持つていのか (百分率)

項目(種別)	検査人員		理想の調査結果 (百分率)												
	性別	人数	理想なし	考えたことなし	その他	泊の人	自由人	俗世界を超越した	りをひらこうとする	人生を割り切つて悟	新しい教育等の創造	新しい芸術、新し	博愛主義の理想	理想社会建設	自己完成の理想
男	130	43.4	7.9	6.9	3.1	1.5	9.2	1.2	16.9						
女	50	34.0	11.0	4.3	—	4.0	10.0	2.0	4.0						

粉末ジュース様の美味しい
蟯虫・蛔虫駆虫剤

ベキサン

1g中ピペラジンハイドレートとして 400mg 相当量含有

製造元  田辺製薬株式会社

よい子のビタミン

総合ビタミン・ミネラル剤

ポポン-S

20錠 200円・45錠 420円・100錠 850円

シオノギ